

16. 登山競技実施要項

《縦走》

- 1 期 令和 2年 7月 11日 (土) 10:00 開会式
11:00 ~ 登山行動
16:30 閉会式
- ※ 日程及びコースの詳細について、別途ホームページに掲載する。
- 2 会 場 鶴見岳 (別府市)
- 3 競技方法 (1) 全国高等学校登山大会成績評価実施要項に準じる形で、今年度は特別ルールで実施する。
詳細は別途HPへ掲載するとともに参加校へ連絡を入れる。
(2) 男子A隊、B隊・女子C隊・D隊ともに、1チームの総重量の制限は設けない。
- 4 参加資格 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
ただし、学校長及び保護者の許可を得て、本大会の登山行動に支障がない者とする。
- 5 参加制限 (1) 各学校とも、4パーティーまで参加を認める。
ただし、A隊C隊は各1パーティーのみとする。
(2) チーム編成は、監督1名・選手4名の5名で、男女混成は認めない。
ただし、B隊・D隊は監督1名・選手4名以下でもよい。
- 6 参加申込 (1)期限令和 2年 6月 23日 (火) 必着
(2)方法 所定の様式は県高体連ホームページから入手し、下記により期限内に行う。
所定の様式で作成し一部印刷して、承認(要捺印)後下記まで郵送する。
(3)宛先 〒877-0025 大分県日田市田島2丁目9-30
日田高校内 専門委員長 久井田 崇
※No. 1 6 登山 様式により作成し、2部印刷・捺印して、所定の学校一括申込みとする。
*大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。
- 7 出場権の獲得 (1) 今年度は上位大会中止のため出場権の獲得はなし。
- 8 諸経費 諸経費 (保険料等)として、一人につき 500円大会の当日に納入する。
※今回は貸し切りバスの利用をしない。
- 9 諸会議 第1回専門委員会 令和 2年 6月 24日 (水) 10時~ 大分商業高等学校
- 10 連絡事項 (1) 参加者は、出発前に必ず健康診断を受けること。
(2) 燃料は、灯油またはガスを使用すること。
(3) テント、フライ及び雨具には校名を記入すること。
(4) 雨天の場合も実施する。ただし、天候その他の理由で日程・コースの変更もあり得る(あらかじめ承知のこと)。
(5) 細引きは直径5mm~8mm、長さ5m程のものを用意すること。また、各自サブザック、パーティー人数分のツェルトを準備する
(6) 地図は、国土地理院25,000分の1の地形図「別府西部」を用意すること。
ただし、正式な地図は少なくともパーティーに1部用意し、他はコピーでも可とする。
(7) 1号用紙の天気図とラジオ1台は、各パーティーごとに必ず準備すること。
(8) 安全のため、原則として1パーティー1名の監督をつけること。
(9) コース地図はHP上に公表します。
(10) 今年度は密を避けるためにバスの利用をせず、現地集合・解散とする。
(11) その他不明な点は 日田高校 久井田崇 まで照会のこと。
- 12 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
(2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

感染症等の対策に関する留意事項について

登山競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。また、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。

2 登山競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

《密閉》

- ・更衣室は、利用時間や利用人数を制限する場合もあるので注意すること。

《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・競技中の監督、コーチ、選手同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・共有する器具の使用に際して、こまめに消毒を行うので協力すること。

《密集》

- ・競技役員、補助員等は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分している所以注意すること。